

## 共生・協働の農村づくり運動表彰 受賞者の活動概要

### 農村集落部門：早馬集落営農組合

#### ○ むらづくりの主体の概要

- ・名称：早馬集落営農組合(南大隅町)
- ・代表者：大野 義久(おおの よしひさ)氏

大野・柿迫・長野の3集落が一体となって「早馬集落営農組合」を設立し、直売所の開設を通じた地域内外住民との交流や特産品の販売により地域の活性化に取り組んでいる。

#### むらの目標、将来像

- ・耕作放棄地を活用して、戦略作物であるトイモガラの導入や機械の共同購入による営農の効率化を図っている。
- ・直売所の設置により、生産・販売・交流の好循環を生み出し、地域の活性化を図っている。

#### 「むらのかたち」の実現に向けた取組

- ・新しく開設された直売所は、地域の語らいの場として活用され、都市農村交流の拡大につながっている。
- ・地域の観光資源にするために直売所周辺にブルーベリーを植栽し、観光農園化を目指している。
- ・中山間集落協定組織、水土里サークル組織等が連携し、集落ぐるみで鳥獣被害防止対策等に取り組んでいる。

#### 多様な主体との連携した取組

- ・中山間地域等直接支払交付金に取り組む「大野・柿迫・長野集落協定」、多面的機能支払交付金に取り組む「アグリサポート早馬」と早馬集落営農組合が連携し、地域内外住民との交流を促進するため、ひまわりや彼岸花によるフラワーロードを整備している。

#### <活動状況>



トイモガラ植栽の様子



直売所「早馬元気市」



ひまわり植栽の様子